

(様式第8号)

長野県みらい基金 信州の特色ある学びを実践する事業・団体助成プログラム  
助成対象事業実績報告書

2026年4月30日

公益財団法人

長野県みらい基金 理事長 様

申請者

所在地：長野県塩尻市大門一番町 12-2

塩尻市市民交流センター2階 協働オフィス

団体名：学習支援センター実帰舎（紙芝居劇団実帰舎）

代表者職氏名：理事長 家田典和

※押印は不要です

「長野県みらいベース」において当団体が掲載した「信州の特色ある学びを実践する事業・団体助成プログラム」について、下記のとおり報告します。

記

1 助成対象事業名

本の森フリースクール プロジェクト

2 助成対象事業の実施期間

2025年4月1日 ～ 2026年3月31日（実施日：2025年7月30日）

3 助成対象事業の内容

名古屋市科学館の見学：プラネタリウム星座勉強、人口竜巻の再現実験など7月30日実施  
夏休みの宿題片付け会：塩尻えんぱーくにて、小中学生の読書感想文まで終わらせた。  
2026年7月中旬～8月中旬実施

4 事業の成果

中学生姉妹の姉上は、気象予報士を志している。人口竜巻の再現は、低気圧の上昇気流で再現できることを科学する心を育んだ。2026年2月に英検2級合格した。  
2026年2月に偏差値65の長野日大高校特進コースに合格突破した。

夏休みの宿題片付け会を塩尻えんぱーくで開催し、5教科だけでなく、読書感想文の指導まで行った。小学生4人、中学生5人参加した。次年度2026年夏に、塩尻市中央図書館とコラボ（共同企画）して、「読書感想文書き方教室」を講座実施する話で企画する。

5 助成対象事業の実施状況を示す書類（添付）

- (1) 助成対象事業収支計算書
- (2) 事業の経過又は成果を証する書類

## 事業の経過又は成果を証する書類

※写真を以下の枠内に2～4枚添付してください。

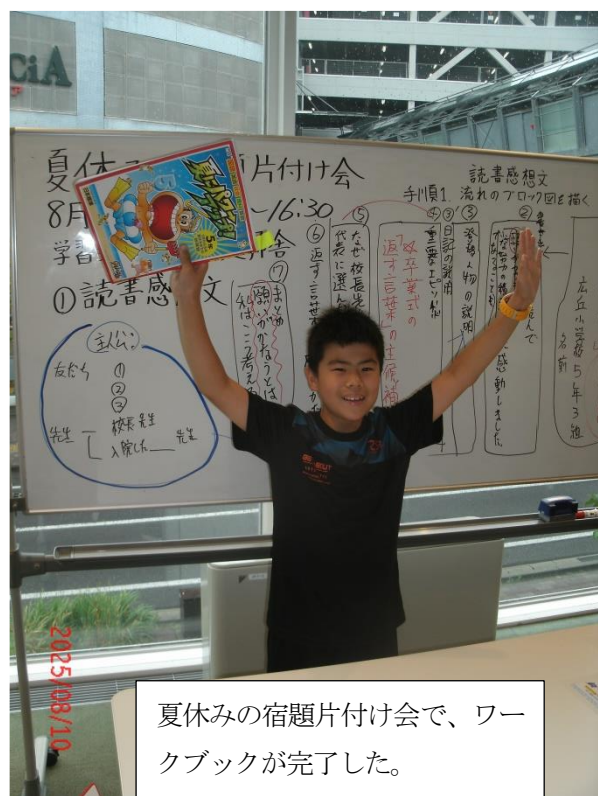
※写真以外の成果物（チラシ・リーフレット等）がある場合には、別途送付してください。



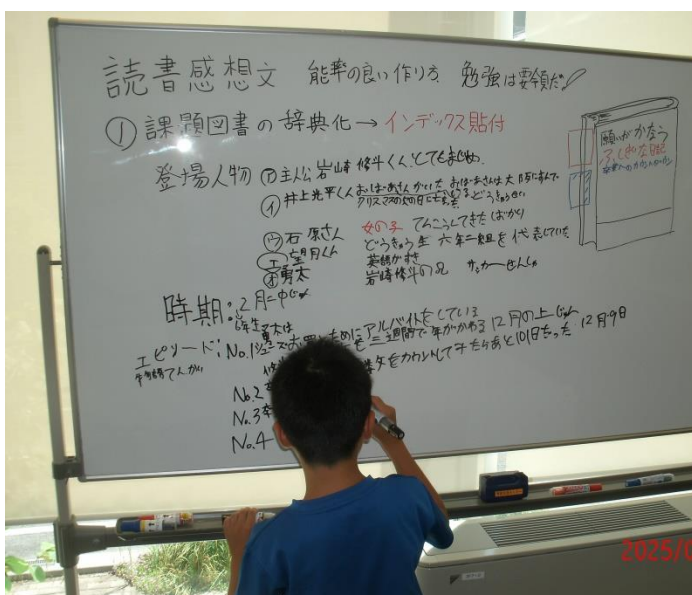
名古屋市科学館 竜巻再現実験



プラネタリウム投影機  
を背景に記念写真



夏休みの宿題片付け会で、ワークブックが完了した。



次に読書感想文の書き方教室を開いて、感想文のノウハウを教えました。

インデックス（口取り紙）を貼り付け、課題図書を辞書のように加工します。

## 塩尻

塩尻市大門一番町の市民交流センター・えんぱーくで活動する「学習支援センター実帰舎<sup>じっけしや</sup>」は19日～8月2日、館内で、市内の小中学生向けに「夏休みの宿題片付け会」を開く。宿題の分量を把握するための独自の一覧表を子供たちに配り、計画的に取り組めるようにする。(石川鮎美)

参加を呼び掛ける家田理事長  
(右)と河西さん



一覧表は、理事長で講師の家田典和さん(64)が作った。国語や算数などの教科の宿題や、読書感想文、自由研究にそれぞれかかる「見積もり時間」や、取り組む優先順位、完了予想日、実際の完了日を記入する欄がある。

家田さんは、「夏休みの最後の2日間で宿題が片付けられる」といった根拠のない自信を持つ子供がいるとして心配して

いる。「宿題を後回しにしてつらくなり、夏休み明けの不登校や自殺につながることを未然に防ぎたい」と目的を話している。

定員は一日5人。午前10時半～午後4時半(水曜日休み)に開く。参加無料。28日と29日は、元教員の河西正之さん(70)＝山梨県中央市＝に数学を教わることができる。申し込み、問い合わせは実帰舎(☎0263・57・6203)へ。

19日から  
実帰舎小中学生向け支援

# 夏休みの宿題一覧表に

学習支援センター実帰舎では、塩尻えんぱーくにて「夏休みの宿題片付け会」を2階市民活動フロアで開催します。全体の見積もりをし計画的に進めましょう。